

愛媛県今治警察署協議会会議録

(令和3年度第3回)

日時	令和4年3月1日(火)から令和4年3月4日(金)までの間 (新型コロナウイルス感染症防止のため書面会議を実施)					
関係者	1 警察署協議会側 会長以下12人 2 警察署側 署長以下11人					
開催概要	1 挨拶(要旨) 今治警察署協議会委員には、平素から、協議会の円滑且つ効果的な運営及び警察行政に深い理解と協力を賜っていることに深くお礼を申し上げる。令和3年第3回今治警察署協議会は新型コロナウイルス感染症の拡大により、書面会議とさせていただいた。 諮問を含めて警察業務への忌憚のない意見を提言をいただくようお願いする。 2 業務推進結果及び業務推進計画の説明 警務課長及び警務係長が委員12人の自宅等を訪問し、令和3年9月から令和3年12月までの業務推進結果 令和4年1月から令和4年4月までの業務推進計画 について報告説明するとともに、 令和4年今治警察署運営目標について について諮問した。 3 諮問及び答申 <table border="1" data-bbox="379 1245 1390 1496"> <thead> <tr> <th data-bbox="379 1245 884 1285">諮 問</th> <th data-bbox="884 1245 1390 1285">答 申</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="379 1285 884 1496">令和4年今治警察署運営目標について</td> <td data-bbox="884 1285 1390 1496">「特殊詐欺被害」、「交通死亡事故抑止」、「災害対策」等現在の対策を推進しつつ、新しい発想・対策を取り入れて各種事件事故等の未然防止に努められたい。</td> </tr> </tbody> </table> 4 質疑応答、意見要望等 (1) 業務推進結果及び業務推進計画について (委員) 引き続き新型コロナウイルス感染症対策を徹底し活動してもらいたい。 (警務課長) 現場対応の際には、マスク、ゴーグルを着用するとともに、対応後は消毒など感染予防対策を徹底して業務推進を行ってまいりたい。 (委員) 交通死亡事故の増加と児童・高齢者虐待件数の大幅な増加が危惧されるので、引き続き取り組んでもらいたい。		諮 問	答 申	令和4年今治警察署運営目標について	「特殊詐欺被害」、「交通死亡事故抑止」、「災害対策」等現在の対策を推進しつつ、新しい発想・対策を取り入れて各種事件事故等の未然防止に努められたい。
諮 問	答 申					
令和4年今治警察署運営目標について	「特殊詐欺被害」、「交通死亡事故抑止」、「災害対策」等現在の対策を推進しつつ、新しい発想・対策を取り入れて各種事件事故等の未然防止に努められたい。					

(生活安全課長)

今後も速やかな児童相談所への通告、市役所高齢介護課への通報を行うとともに、積極的な事件化や行為者との隔離を図ってまいりたい。

(交通課長)

引き続き、広報啓発活動や交通安全教育活動、交通指導取締り、道路環境の整備等に取り組み、交通事故の抑止に努めてまいりたい。

(委員)

地域課の問題解決等の取組で放置自転車の撤去を行っているようだが、JR今治駅の喫煙場所に放置自転車がたまりやすいので定期的な撤去に取り組んでもらいたい。

(地域課長)

地域課が実施している問題解決運動は、巡回連絡や各種地域会合において、地域住民からの要望等を聴取して地域安全等の確保のため各関係機関に働きかけ実施している。委員の要望に関してもJR今治駅の駐輪状況を確認して関係機関等と連携し対応してまいりたい。

(委員)

巡回連絡を通じて高齢者と面接し「ワンパック広報」を行い、犯罪や事故の抑止対策に取り組んでもらいたい。

(地域課長)

高齢者居住世帯への巡回連絡時には、交通事故防止・特殊詐欺被害防止・大規模災害時の避難等についてパンフレット等を活用して広報を実施しており、引き続き事件事故の抑止対策を推進してまいりたい。

(委員)

波方地区の西浦の埋め立てに伴い、1日30台程度のトラックが小学校や幼稚園などの前を通る予定があるので児童の登下校時の安全な横断の確保対策に取り組んでもらいたい。

(地域課長)

小学校登下校時の見守り活動(交通監視)を推進してまいりたい。

(委員)

駐在所はどのような業務を行っているのか教えてほしい。

(地域調査官)

駐在所は、警察官が駐在所内で生活して地域に密着した警察活動を行っている。仕事の内容としては、巡回連絡等による管内実態把握活動及び児童の登下校時の見守り活動、事件事故発生時の初動対応等を行っている。また、自転車防犯登録の抹消手続き、車両の制

限外積載や通行許可に係る申請の受理等を行っている。

(委員)

社会福祉協議会や学校における「特殊詐欺被害防止」対策として実施しているチラシ配付等と同様に、チャイルドシート定着のための広報等を行ってほしい。

(交通課長)

チャイルドシート定着のために、チャイルドシート着用を啓発するチラシ配付等の広報啓発活動を継続して推進してほしい。

(2) 諮問に対する答申等について

(委員)

犯罪抑止対策のうち自転車盗抑止対策に関する業務の推進状況及び現在の「自転車盗」の認知件数等を教示してほしい。

(生活安全課長)

平成30年中、JR今治駅での自転車盗被害が今治署管内の自転車盗被害の約25%を占めていたことから、

- 市と連携して、防犯カメラ、警告看板の設置及び放置自転車の撤去
- 学校と連携して児童生徒への鍵かけ指導
- 愛錠ロック作戦（無施錠の自転車にチェーンロックをかけ、所有者に連絡）

等を推進した結果、自転車盗の盗難被害件数は減少傾向にある。

令和3年中の自転車盗の被害件数は48件（前年比-23件）で、このうち今治駅での被害件数は5件（前年比-15件）である。令和4年2月末時点の自転車盗被害件数は8件で、JR今治駅での被害件数は2件である。

自転車盗の被害に遭わないための対策は、確実な施錠（できれば、二重ロック）であり、引き続き盗難被害抑止のための広報を推進してほしい。

(委員)

児童虐待の早期発見と防止の観点から、子育て世帯に対する巡回連絡を重点的に行ってほしい。

(生活安全課長)

子育て世帯への巡回連絡に努めるとともに、児童虐待等認知時は関係機関等と連携して適切に対応してほしい。

(委員)

令和4年3月1日から、県警アプリ「まもるナビ」の運用が開始されたこと。安全・安心情報等の発信については、アプリやSNS等を利用した方が効果的だと思うので、アプリの周知と利用

促進を行ってもらいたい。

(生活安全課長)

今後、各種機会をとらえた広報を推進して同アプリの利用促進を図り、今治市民の防犯意識のさらなる向上に努めてまいりたい。

(委員)

引き続き特殊詐欺対策として様々な機会をとらえた広報活動を推進してもらいたい。

(生活安全課長)

社会福祉協議会など関係行政機関との連携及び高校生等への指導・教養を実施し、継続した広報活動を推進してまいりたい。

(委員)

交通事故防止のため小学生の集団登下校時の見守りを推進してもらいたい。

(地域課長)

交番・駐在所員が小学校付近で見守り活動を実施しており、継続して取り組んでまいりたい。

(委員)

信号機のない横断歩道での歩行者保護対策を推進してもらいたい。

(交通課長)

信号機のない横断歩道を歩行者が安全に横断できるように、横断歩行者妨害違反の交通指導取締り及び横断歩行者の保護誘導活動を推進してまいりたい。

(委員)

交通事故抑止のため横断歩道、センターライン、一時停止線等の補修を推進してもらいたい。

(交通課長)

標示の薄くなった横断歩道、黄色のセンターライン、一時停止線等は警察本部に補修を上申している。また、黄色以外のセンターラインは道路管理者へ連絡して補修を依頼している。

(委員)

大規模災害及びテロ等有事に備える取組について新しい発想で取組んでもらいたい。

(警備課長)

大規模災害への備えとして、これまで培ってきた行政機関との連携に加え、新しく民間企業等との連携を模索し、大規模災害発生時においても円滑に警察活動が行えるよう令和4年2月9日付けで株式会社今治国際ホテルと、令和4年3月3日付けで学校法人加計学園岡山理科大学獣

医学部（今治キャンパス）と大規模災害発生時にそれぞれの施設の一部を借り受ける協定を締結した。

また、大規模災害やテロ等に備えた各種訓練についても、小型無人機（ドローン）等を活用した新しい訓練を企画・実施してまいりたい。